

9月連絡委員幹事会 会議録

※会議議題関係部分のみ記録

と き 令和8年9月1日(火) 午後3時～

ところ 市役所2階 会議室1

出席者：連絡委員正副幹事12名、事務局4名、議題説明者2名、傍聴者2名

1 市民憲章唱和

2 あいさつ

3 議題

(1) 令和8年度赤い羽根共同募金と赤い羽根歳末たすけあい募金について（お願い）

（資料1）

正副幹事：町内会以外にはどこに依頼しているか。

説 明 者：法人募金、職域募金、小中学校、イベント、市内商店街、市内公共施設に設置している公共募金等に依頼している。

正副幹事：学校や職域だとかいろんなところで募金をやっていると思うので、町内会ではやらないという話にもなると思う。ちなみに、町内会に依頼したものの回収率はどれくらいか？

あと、今回は期間が長いので、バラバラ集まってくる可能性がある。どこかに保管してまとめて提出というのもよくないので、その都度、取に来てもらうことは可能か。

説 明 者：令和7年度の実績は8837世帯。

提出のタイミングはいつでもいいので、その都度持ってきていただいてもいいですし、連絡いただければその都度取りに行くことも可能。

正副幹事：広報以外はいらないというアパートもあるが、除外してもらえるか。

配らないので、無駄になる可能性が多くもったいないと感じる。

説 明 者：余った分は返却してもらえればと思う。ステッカーやチラシに変更が無ければ次年度に使用させていただければと思う。

正副幹事：赤い羽根募金だけで、配布物が3つある。別々に束になって送られてきて、それを1枚ずつ組んで広報に挟み込むというのはかなり負担が大きく、これを広報が届いたらすぐにやらないといけないので大変。

事前に取に行けば受け取ることができるなら、仕分けの負荷を分散するこ

とができるのでありがたいが対応可能か。組んでもらえるともっとありがたいが。

正副幹事：シールは小さいので特に仕分けるのが大変。数え間違えて1部でも足りないと届けないといけないので、ものすごい作業になる。

説明者：このシールの前は羽を配布していただいていたが、配りにくい、仕分けるのが大変という声をいただいて、今のシールという形になった。シンボルとして配らせていただいているというのはご承知いただきたい。

共同募金が80年を迎える。事務局としても募金運動というものをどういった形で実施することがより有益なのかだとか、検討したり見直したりしないといけない時期だとは持っている。共同募金を何に使っているのかっていう浸透がちょっと不足しているのも反省点。

互助・共助の精神がだんだん希薄になって地域福祉の衰退につながってしまっているのは本当に怖い。今回チラシと一緒に配らせていただいたのは、皆さんにPRしていきたいということでやらせていただいている。キャッシュレス募金だとかSNSとか時代にあった新しい取り組みをいろいろ模索しながら進めている実情。

正副幹事：企業の成果はどれくらいか。

説明者：割合までは分からないが、企業への依頼は、民生委員の方に直接訪問していただいております。

その他の取り組みとして、市内広報や社協だよりに加えてLINEに載せて発信をして、LINEから直接募金ができるような仕組みを作ろうと今取り組んでいる。ただ、やり方がよくなかったのか、今年はあまり成果はなかった。

正副幹事：ボランティアも減っていつて高齢化も進んでいて、回れなくなっており、個別でやっても限界が来ていると思う。たとえばヤングケアラーの問題だとかは、企業にとっても負担になってくるっていうところを理解していただいて、助成する内容も検討し、企業が協力しやすいような方法も考えてほしい。

正副幹事：さっきの質問に戻るが、9月の広報の配布時期より前にもらうことはできるか。市からの委託されている業務の1つということは分かるが、我々の負担が少しでも減らせることができないかと考えている。少なくともその負担を分散化できるのであれば、分散化したいので、事前にもらうことができないでしょうかというお願いです。社協に取りに行くことも可能。

今年は難しそうなので、来年度にむけて検討していただきたい。

正副幹事：次回はもう一月前くらいに議題で提案いただけると検討できるのでそうしてもらえるといい。

(2) 区民館等運営事業補助金に係る報告方法について（依頼）（資料２）

正副幹事：１２月分で領収書が届いていないものはどうするか。

説明者：通帳ベースで、提出日時点で届いているもので大丈夫。

正副幹事：昨年から変更はあるか。

説明者：今のところ変更はない。